

提言書の様式について

《○○○部会 提言書》

1 専門部会の主な検討項目

- (1) ◎◎◎◎◎の推進について ※下記の提言 1
- ① ○○○の活用 ※下記の提言 1・主な取組（意見）の（1）
 - ② ○○○の展開 ” （2）
 - ③ ○○○の整備 ” （3）
- (2) □□□□□の確立について ※下記の提言 2
- ① △△△の活用 ※下記の提言 2・主な取組（意見）の（1）

2 提言事項

【総括的意見】

- (1) ◇◇◇◇◇◇◇の▲▲▲▲▲▲▲に継続的に取り組むことが重要
- (2) ◎◎◎◎の□□□□□の実施を優先すべき
- (3) ☆☆☆☆☆☆☆の▽▽▽▽▽▽▽▽▽を見直す必要がある

提言 1 : ◎◎◎◎◎の推進について
◎◎の促進による○○○による△△△における▲▲▲▲▲▲▲▲▲▲など□□□□による☆☆☆☆☆☆☆を図る必要がある。

【主な取組（意見）等】

- (1) ○○○の活用
 - ・○○○や○○○、○○○などの◎◎分野への◎◎に対応するためには、○○○が必要である。そのためには、○○○を図るべきである。
- (2) ○○○の展開
 - ・○○○・・・・・・・・・・・・・・・・。
- (3) ○○○の整備
 - ・○○○・・・・・・・・・・・・・・・・。

提言 2 : □□□□□の確立について
◎◎の促進による○○○による△△△における▲▲▲▲▲▲▲▲▲▲など□□□□による☆☆☆☆☆☆☆を図る必要がある。

【主な取組（意見）等】

- (1) △△△の活用
 - ・○○○や○○○、○○○などの◎◎分野への◎◎に対応するためには、○○○が必要

提言書イメージ

(第2期プラン作成時の提言(H25)を一部引用)

1 専門部会の主な検討項目

(1) ふるさと教育を基盤としたキャリア教育の充実について

- ① 小・中・高を貫くすべての教育活動を通じた家庭・地域等との連携によるキャリア教育の充実
- ② 専門分野に必要な実践力を育成する職業教育の充実

(2)

- ①
- ②
- ③

(3)

- ①
- ②

(4)

- ①
- ②
- ③

※ 提言事項イメージは次ページ

提言書イメージ

(第2期プラン作成時の提言(H25)を一部引用)

2 提言事項

【総括的意見】

- (1) 教育活動を進めて行くに当たっては、小・中・高・大の校種間連携が重要である（タテの連携）。
- (2) 学校・家庭・地域の連携を一層進めていくことが重要である（ヨコの連携）。
- (3) 全教育活動を通して様々な教育課題に意識的に取り組んでいくことが重要である（教科等間の横断）。

提言1：ふるさと教育を基盤としたキャリア教育の充実について

児童生徒が、秋田の将来を支え、主体的、創造的に日本の社会及び国際社会をたくましく生き抜くことができるよう、郷土愛や高い志、公共の精神を育むとともに、社会的・職業的自立に必要な能力や態度を育成する必要がある。こうした取組等を通じて、高い倫理観や社会に貢献する使命感をもって、身に付けた高度な専門的知識等を生かし、地域を牽引する気概あふれる人材を育成していくことが必要である。

また、本県産業の発展に寄与するとともに就職希望の実現が図られるよう、産業構造の変化や社会のニーズに適う実践的な技術・技能を身に付けた、地域産業等を支える人材を育成する必要がある。

【主な取組（意見）等】

- (1) 小・中・高を貫くすべての教育活動を通じた家庭・地域等との連携によるキャリア教育の充実

◇家庭・地域等とも連携してふるさとに関する学びを深める中で、ふるさとを愛し誇りに思う心や高い志、ふるさとの課題解決に取り組もうとする態度等を育成していくことが必要である。また、早い段階から進路についての意識を高め、興味や適性に応じて、進路を見直しながら社会的・職業的自立に必要な力を、小・中・高を通じて全教育活動の中で育成していくことが重要であることから、以下のような取組が必要である。

- ・学校の教育活動全体を通じて、郷土についての理解を深めたり、自然・社会体験活動を充実させたりする、ふるさと教育を基盤としたキャリア教育の推進（地域の産業を活用した職場体験活動、地域の伝統を受け継ぐ体験学習の推進、高い志を育む地域の先覚者の業績に関する学習等の推進など）
- ・職場体験やインターンシップ、体験活動など教科指導、特別活動等の教育活動全体を通じた小・中・高を貫くキャリア教育の充実（インターンシップ等体験活動の一層の充実、キャリアノートの活用促進、世界水準・最先端で活躍する人に触れる取組の促進など）